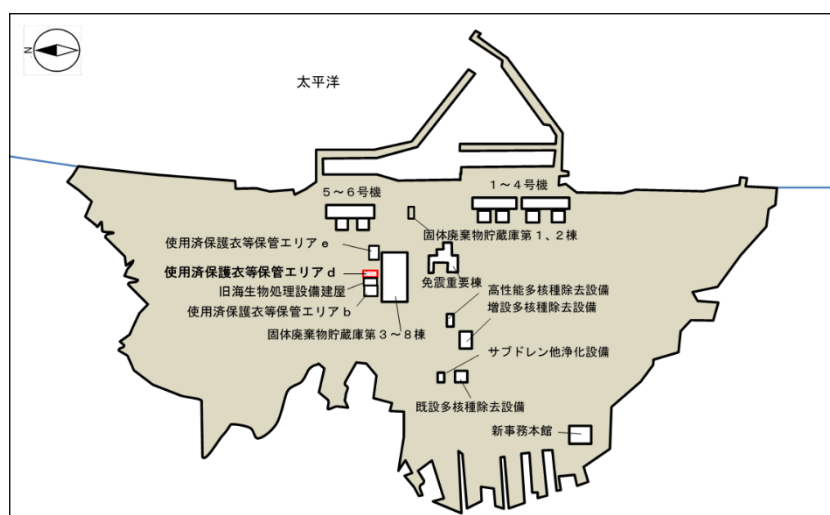


## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日  
令和3年7月15日（木）
- 2 確認箇所  
使用済保護衣等一時保管エリア d
- 3 確認項目  
使用済保護衣等一時保管エリア d の現況確認
- 4 確認結果の概要

前回の調査に引き続き瓦礫類一時保管エリアに用途を変更する計画がある使用済保護衣等一時保管エリア（以下「一時保管エリア」という。）d の状況を確認した。（図1）

- ・一時保管エリア d は旧海生物処理設備建屋東側に位置し、入口には「関係者以外立入禁止」の表記がされ、プラスチック製のロープによるバリケードが設置されており、関係者以外がみだりに立入できない措置が講じられていた。（写真1）
- ・一時保管エリア d には、使用済保護衣等を収納したコンテナは保管されていなかったが、仮設の工事用機材置き場である旨の表記がされており、解体されたコンテナが、仮置きされていた。（写真2）
- ・東京電力では、今後、一時保管エリア d には表面線量率が  $1.0\text{mSv/h}$  以下の瓦礫類を保管することとしている。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図

コンテナの天板等



(写真1)  
一時保管エリア d の入り口の状況



(写真2-1)  
一時保管エリア d の状況①



(写真2-2)  
一時保管エリア d の状況②

- 5 プラント関連パラメータ等確認  
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。